

平成 30 年 5 月 31 日

市立札幌病院通院中の患者さんへ (臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得る、もしくはその代わりに研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

研究課題名 外来患者における持効性注射薬 (L A I) 実施調査と入院の要因検討

研究機関 市立札幌病院 (多施設共同研究 研究責任者所属研究機関: 平松記念病院)

研究責任者 診療科名/実施責任者名 薬剤部長 後藤 仁和

研究の目的

統合失調症の病状安定・再発防止には理論上、血中濃度が安定する持効性注射薬が有用と考える。持効性注射薬実施したが入院に至った症例とその要因を検討することにより、再発防止に働きかけることを目的とする。

研究の方法

1 対象となる患者さん

2017 年 4 月～2018 年 3 月までに精神科外来にて抗精神病薬持効性注射薬を施行した方

2 利用するカルテ情報

持効性注射薬の成分名・用量・性別・年齢・罹病期間・併用薬と入院歴及びその要因

個人情報の取り扱い

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

※上記の研究に診療情報を利用することをご了解いただけない場合は、ご連絡ください。

【お問い合わせ先】

北海道札幌市中央区北 11 条西 13 丁目
市立札幌病院薬剤部